

ワンコイン・コラボレーション・コンサート『音楽とダンス』

サン＝サーンス

動物の謝肉祭

構成・演出：田尾下哲 今津雅晴

2017年9月7日(木) 13:00 開演

主ホール (12:30 開場)



撮影：青柳聡

Piano Dance

ピアノデュオ ダンス 語り

犬塚沙希

INUZUKA Saki

豊橋市出身。第12回大阪国際音楽コンクールファイナルAge-H 入選。ショパンピアノコンクール in ASIA 大学生部門 全国大会入選。第24回日本クラシック音楽コンクールピアノ部門 第5位。カワイ音楽コンクールSコース セミファイナル入選。学内選抜オーディションによる、名曲コンサート、定期演奏会、新進演奏家コンサートに出演。山田貞夫音楽財団奨学生。モーツァルト音楽大学夏期国際音楽アカデミー ディプロム取得。愛知県立芸術大学音楽学部を卒業。現在、同大学大学院博士前期課程1年に在学中。

鈴木恵深

SUZUKI Emi

豊橋市出身。桜丘高等学校音楽科を経て、愛知県立芸術大学首席卒業。同大学院博士前期課程を最優秀の成績で修了。2012、2013年パリ国際音楽アカデミー、2014年ウィーン国立音楽大学マスタークラスに参加し、研鑽を積む。2015年に前期ワークショップファシリテーター養成講座を受講。豊橋市内の小学校において音楽ワークショップを行う。現在、愛知県立芸術大学大学院博士後期課程に在籍中。名古屋芸芸大学ピアノインストラクター。

今津雅晴

IMAZU Masaharu

バントマイム、コンテンポラリーダンスなどを学び、本田重春氏、江ノ上陽一氏、木佐貴邦子氏に師事。SOUKI、néo、レニバツ、コンドルズ、M-laboratoryなどの国内外公演に参加。ルイズ・ルカヴァリエ(元ララ・ヒューマン・ステップス)とのデュエット作品『Cobal Rouge』(振付テッド・ロビンソン)世界各国で好評を博しカナダ・ジェネラルアワードに参加。国境の枠を乗り越え、身体の可能性に常に挑戦し続けている。また99年より数々の独自の世界を追求した自主作品を発表。12年より、日本での活動を中心に、『To belong』(北村明子作品)、『Woyzeck/W』富士山アネット(長谷川寧作品)、『疾走』(今津雅晴作品)などを発表。

作間草

SAKUMA Kaya

北海道出身、フィギュアスケートをきっかけにバレエを始め、札幌舞踊会に所属。フリーダンサーとして独立後は、舞台、PVやイベントへの出演のみならず、ショープロデュース、講師としても幅広く活躍する。特に、島崎徹、金森穂、キミホ・ハルバートなど、コンテンポラリーダンスの振付家の作品に多数出演する。2010年より、身体の内側と外側の両面からアプローチできるよう、鍼灸師協力の元、施術も一緒に行えるK-Studioを設立。これまでの経験を生かした独自のアプローチ方法で趣味・社会人などの一般の方々からプロダンサーまで幅広く対応できるレッスンを行っている。2013年にGYROKINESIS®の資格を取得。

天野陽一

AMANO Yoichi

早稲田大学を卒業後、2001年より13年間、劇団四季に在団。「ライオンキング」「マンマミーア」「李香蘭」「エビータ」「ジーザスクライストスーパースター」などに出演。「オペラ座の怪人」ではラウル子爵、「夢から醒めた夢」では夢の配達人を演じた。退団後は豊橋で小学校の教員をする傍ら、演劇の舞台やバレエの発表会等に出演。市民劇「ひとすじの糸」では小淵徳次郎役、豊橋少年少女合唱団「メリーポピンズ」ではバード役、穂の国とよはし芸術劇場PLAT主催ミュージカル「モモ」ではマイスターホラ役を演じた。

イラスト：宮田美香 衣装：萩野緑

衣裳協力：神奈川県民ホール（オープンシアター 2016～動物の謝肉祭）より）

500円 (自由席)

プラットチケットセンター（窓口・電話のみ）（休館日を除く10～19時）
0532-39-3090 豊橋市西小田原町123番地（劇場1階）
（問）0532-39-8810

※午前10時開演の松山小学校芸術体験授業での上演を観劇希望の方は2階席にて観劇可能です。この回のチケットは当日2階の主ホール受付で発売いたします。事前の発売はございません。